

富山大学のピアサポート



～同じ大学の仲間として支え合い、つながり合う～

学生支援センター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室

コーディネーター 日下部 貴史

みなさんは、「ピアサポート」という言葉を聞いたことはありますか？ピア（peer）とは、仲間のことで、ピアサポート（peer support）とは、一般に、「同じような立場の人によるサポート」といった意味で用いられる言葉です。同時に障害のある学生を学生同士がサポートする意味合いにも使われることがあります。

富山大学学生支援センターアクセシビリティ・コミュニケーション支援室（以下、支援室）では、2009年からは障害のある学生に、学生同士の仲間として支え合う活動（ピアサポート活動）をおこなってきました。障害のあるなしにかかわらず、富山大学の学生として、ともに話をしたり食事をしたりして互いの交流を深めています。現在、ピアサポーターの登録数は約40人になります。

ピアサポーターの活動は、大きく分けて3つあります。

1つ目は、障害のある学生への支援です。支援内容は、障害に応じて様々ですが、今年度は車椅子ユーザー学生や杖を使う学生の支援を中心にこなしています。たとえば、授業と授業の間の休み時間に移動のサポートを行ったり、授業開始時と終了時に教室のドアを開け、通路を確保し、専用機のセットする授業準備を行ったりしています。支援は、決して難しいものでなく、誰にでも出来ることばかりです。



2つ目は月に1度、5日間連続で開催している「ピアランチミーティング」。ピアランチミーティングは、障害のある学生、ピアサポーター、支援室スタッフがランチをしながら、普段の活動について意見を交わしたり、学生生活について語り合ったりする場です。ここでは、学部や学年を越え、さまざまな交流が育まれています。

3つ目は、「ピアサポートセミナー」です。ピアサポートセミナーでは、講習会や研修会の中で車椅子ユーザー学生の体験談を聞いたり、ノートテイクの実技研修、手話講座などを開催しています。また、コミュニケーションサポートや情報支援ツールについて専門の先生に話を聞く機会も作っています。



最近は、学生たちによる募集説明会や手話サークルのメンバーによる手話講座の開催など、学生主体の活動も増えてきました。ピアサポートに参加している学生たちは、幅広い活動を通して充実した学生生活を過ごしています。

ピアサポーターの募集については、下記のような流れになります。

※以下、富山大学 学生支援センター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室 身体障害学生支援部門 パンフレットより抜粋

【学生ピアサポーター募集】 =====

支援室では、個々の身体障害学生に合わせた柔軟な支援を行うために、学生によるピアサポートグループを作ります。学生ピアサポーターへの登録を希望する学生はオリエンテーションを受けた上で、支援室に登録申し込みを行ってください。

支援室と学生ピアサポーター間への連絡は、基本的に富山大学 PSNS（以下、PSNS）で行います。PSNS（Psycho-Social Networking Service；心理・社会的ネットワーキングサービス）とは、支援室が運営している web サイトを通じたオンライン学生支援サービスで、富山大学に在籍する学生および教職員のみ提供されています。支援室では、PSNS 内に身体障害学生支援のための専用コミュニティ「☆身体障害学生支援室☆」を開設し、移動介助等のピアサポートやミーティングの日時等、支援に関する連絡事項を書き込みしています。学生ピアサポーターは、学生ピアサポーター登録時に必ず PSNS に参加し、「☆身体障害学生支援室☆」コミュニティに加入してください。PSNS の設定により、携帯電話でコミュニティへの書き込みを受信することができますので、可能な方は携帯電話で PSNS の書き込みを受信できるようにしておいてください。

【ピアサポートの流れ：例】

PSNS でピアサポート募集※ 流れの例 (PSNS 内「☆身体障害学生支援室☆」コミュニティ上で行われるとする)

PSNS 内コミュニティ上でのやりとり

【身体障害学生もしくは支援室】

○月○日○時から、五福キャンパス正門から人文学部までの移動介助をお願いします。

↓

【学生ピアサポーター】

経済学部の富山太郎です。○月○日○時から支援できます。

↓

【身体障害学生もしくは支援室】

それでは○月○日○時に支援をお願いします。待ち合わせ場所は五福キャンパス正門です。

支援室の PSNS 内「☆身体障害学生支援室☆」

コミュニティでの対応（緊急の場合、来室・電話メールでの対応含む）時間は、平日朝 9 時～午後 5 時になります。

一度引き受けた支援は、責任を持って時間で臨んでください。但し、学生ピアサポーターの急な授業変更体調不良、交通機関の乱れ等、やむを得ない理由での前日・当日の急なキャンセルや遅刻する場合は、支援室まで連絡してください。PSNS 内「☆身体障害学生支援室☆」コミュニティでの書き込みに加えて、電話もしくはメールでも連絡してください。

- ・身体障害学生と学生ピアサポーターが初対面の場合、支援室スタッフが同行します。
- ・教室外での支援活動や、待ち合わせ場所が急に変更になった場合は、支援室からの指示に従ってください。

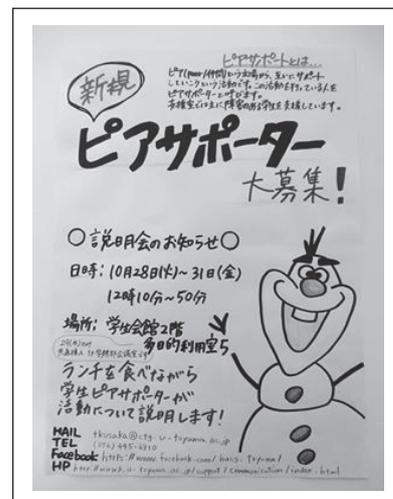
=====

また、ピアサポート活動と連携した活動として、富山大学では、「人にやさしい社会」をリードする人材「アクセシビリティリーダー（AL）」の育成プロジェクトを推進しています。アクセシビリティリーダー育成プログラム（ALP）とは、広島大学とマイクロソフト株式会社が 2004 年に開始し、企業や地域、他大学と連携して進めている、先進的な人材育成プロジェクトです。富山大学もこの ALP の会員となっており、富山大学の学生は誰でも ALP の活動に参加することができます。意欲に応じたステップアップや、資格取得も可能です。資格取得については、教育課程の中でオンライン講座や障害学生支援経験、指定授業をおこなう必要があります。障害学生支援経験の活動時間の中にはピアサポート活動も含まれ、ピアサポート活動を体験することが ALP の資格取得につながるシステムになっています。

学生みなさん、ぜひアクセシビリティリーダー資格も目指してみませんか？

ピアサポーターは、毎年新学期に募集していますが、年度途中からの参加も可能です。新入生のみなさんはもちろん、在学生の方も大歓迎です。

募集案内については、学内の掲示板等に募集案内ポスターを掲示し、4月には新規説明会を開く予定です。説明会以外でも、ピアサポートや、ALP活動に興味のある方、話を聞いてみたいと思われる方は、いつでも学生会館2Fのアクセシビリティ・コミュニケーション支援室（下記図参照）にいらしてください。お待ちしております。ピアサポート活動を通じて、一緒に充実した大学生活を送りましょう。



富山大学 学生支援センター



〒930-8555 富山市五福3190

TEL 076-445-6910 (FAX兼) E-mail: hacs@ctg.u-toyama.ac.jp

開室時間 月曜～金曜 9:00～17:00 (祝祭日を除く)

